

## 2023 年度第 11 回理事会(拡大運営委員会)議事録

開催日時:令和 6 年 3 月 27 日(火) 15:30~17:10

開催場所:静岡商工会議所 401 会議室および Webex によるハイブリッド会議

出席者:(理事)(議長)久保田光二、鈴木裕、齊藤弘幸(OL)、宇賀田栄次、漆畑晃司、兼城毅(OL)、松澤正典、松林一弥(OL)、村松克己(OL)

(監事)吉兼正哲(OL)

委任出席:(理事)日詰一幸、赤堀弘英、小林裕敏、瀬戸伸亮、米良直樹

オブザーバー:(部会長)花澤真平(人材育成教育研修)、山口俊一(ビジネス・マッチング)、渡辺篤(人材開拓推進)、(市産業政策課)鍋田主任主事(OL)、奥村主事(OL)

事務局:桜井俊秀

欠席:(監事)上田和博(相談役)鈴木佐太郎(以上敬称略)

以上、会議出席者総数:19 名(理事 14 名中委任状を含む出席者 14 名)

### 1. 開会

- (1) 冒頭久保田理事長が議長に就任し、開会のあいさつの後に議事に入った。あいさつの中で、先般開催されたワークショップの取りまとめの正副理事長、運営院長、事務局による会議の報告があったが、その内容は「協議事項」の中に記載する。
- (2) 議事録署名人の指名:議長が松澤理事、松林理事を指名し、両理事より了承を得た。

### 議 事

#### (1) 報告事項

- ① 事務局報告(以下の項目について事務局長より説明があった。)
  - 1) 「SIIA スキルニーズ調査」結果報告(人材育成教育研修部会×専門学校静岡電子情報カレッジ)【添付資料①】
  - 2) 退会届「株NTT データ東海静岡支店(3/13)【添付資料②】
  - 3) 「プロジェクト(理事)会議」開催@レイアップ御幸町ビル(3/14)久保田理事長、齊藤・鈴木両副理事長、漆畑理事及び事務局が参加【添付資料③】
  - 4) (一社)神奈川県情報サービス産業協会(KIA)から毎年定期刊行広報誌が送付されるが、併せて KIA の HP も共有している。今回 KIA のウェブサイト「教育講座」のページがあったので開いてみたところ、3 月現在で、次年度年間の講座が 133 講座に上っていることが判った。そこで、KIA 事務局宛に、この講座の中で「会員外事項可能」で「WEB 研修」に限定して SIIA 会員の受講の可能性についてメールで打診したところ、事務局レベルでは快諾の返事があり、担当部会で検討するとの回答があった。今後外部同業団体と連携することで、内部で充実

し切れないところを充足する手段のひとつとして、関係部会とも相談して行きたい。

## ② 運営委員会報告

### ■人材開拓推進部会:渡辺部会長

・資格取得講座(ITパスポート、基本情報)

時期:2023年12月~1月頃に全8回

講師:静岡産業技術専門学校

-> 完了、次回以降は開催日程、開催方法を見直し

動画コンテンツを適宜発信、動画+講義など

・他団体(神奈川・愛知の情報産業協会など)との意見交換

-> 他エリアの取り組み、他エリアから見た静岡などの情報収集

・静岡大学向け講座開催依頼

新設学部(グローバル共創科学部)向け

データエンジニアリング基礎教育@オンデマンド

-> 今年度分は納品、検収済み

-> 次年度分は6月までに納品予定

・協会企業、採用担当者との交流会

-> ビジネス・マッチング部会と共同開催を検討中

・業界研究会

-> 他部会との連携も視野に入れて企画検討中

-> 静岡大学(グローバル共創科学部)に対する3部会合同のアプローチを検討

---

### ■人材育成教育研修部会:花澤部会長

・次回総会の基調講演

テーマ:BCP(自然災害と情報システム)

時期:5月28日(火)

講師候補:静岡県立大学 湯瀬先生

-> 詳細な内容は別途打ち合わせ予定

-> 60分枠の中で事例共有やパネルディスカッションなどを検討

・24年度視察、セミナー等のテーマについて検討中

生成AI

コンプライアンス(法令規制など)  
プロスポーツのDX(常葉大学山田教授より)  
アフターコロナの働き方(常葉大学小豆川教授より)  
川根本町の取り組み

※オブジェクト指向講座については実施可否を早めに検討  
※島田商業高校 鈴木先生が静岡県立静岡中央高校に異動

---

#### ■ビジネス・マッチング部会:山口部会長

・理事会後会員交流

-> 4/23 第1回実施予定(アイエスエフネット)

・次世代リーダー交流会

若手エンジニアの育成を目的とした次世代リーダー交流会

-> 次回イベント後に開催を検討

採用担当者との交流会(人財開拓)など

・静岡理工科大学と協業

-> 公平性担保の観点で個別の取り組みではなく、  
まずはSIIAの持つ情報提供や情報発信の協力を行う

・静岡理工科大学と協業は他大学のニーズも確認した上でSIIAとしての取り組みを検討してはどうか？

教授個人では公平性に対する異論が出ることはないのではないか？

-> 総会の場などを活用して他大学のニーズ調査

※部会員の関谷様が、弁護士業務繁忙のため部会を一時退会

## (2)協議事項

### ① 運営委員会等の報告を受けて

#### 1) 人材育成教育研修部会

・総会記念講演は、講演後の質問をあらかじめ用意するのも良いが、「先日のサイバーセキュリティセミナーの時に取り入れた、トークセッションなどを組み込んでも良いのではないか？」との意見があった。

・常葉大学との積極的な連携を活かして頂きたい。

#### 2) ビジネス・マッチング部会

- ・「ワークセッション」の中でも、「会員交流会」は好評で、その中でも特に若手社員交流会の評価は高かった。
- ・理工科大学の件で、「公平性」については、各部会にも大学関係者もいらっしやるので、フランクに訊いてみたらどうか？ ⇒ 宇賀田理事からは、「大学」に訊いても、大学が判断できることではなく、あまり気にする必要はないのではないかとのアドバイスがあった。

### 3) 人材開拓推進部会

- ・他県の情報産業協会との連携は良いことだが、神奈川県情報サービス産業協会は、相手として大き過ぎないか気になるころだが、他団体とは事務局を通じて打診をして頂きたい。
- ・業界研究については、協会として他団体とタイアップして行きたい。
- ・大学としても機会は多々あると思うので、交流を進めて頂きたい。
- ・QUINTBRIDGE は「共創空間」を謳っていて、大阪大学と連携している事例を観てきたが、そのようなことも地元でも静岡大学などとの間で反映して頂きたい。

## ② 次年度事業について【添付資料③・④参照】

- 1) 本年度実施した「ワークセッション」取りまとめの会議の件について、冒頭の理事長の開会あいさつの中での説明ならびに協力依頼に関する内容は以下の通り
  - ・かつて協会の在り方を検討する議論で、協会の存続をも視野に入れた中で、産官学から成り立つ協会の特性を活かし、個社の利益を度外視して全体で取り組むべき問題に対応してまとめて行くことができるという結論に至った。
  - ・協会を運営するために、市の補助金で賄えないところは会費の値上げをして、会員の皆様が何を求めているかを検討した結果、会員の関心があるものに注力すべきとの意見から3つの部会を設けることになった。
  - ・最近になって、それぞれの部会の役割がぼやけてしまっているという声があり、改めて明文化の必要を感じた。
  - ・明文化した上で、それぞれの在り方を再考して頂かないと中途半端になってしまうという意見があった。
  - ・結論として、次年度、秋口を目途に部会の在り方を再検討し、25年度から新たな体制で臨みたいということになった。
  - ・理事会において、もう一度原点に戻って会員の皆様が求めていることは何か、またそれを受けて我々は何をすべきかということのを再考し、部会の名称と実態との乖離にも目を向け、その構成を見直して行きたい。
- 2) 今回は、時間の都合で資料④については議論できないので、理事・部会長の皆さんには各自目を通して頂きくことにして、ここでは本年度実施した「ワークセッション」の結果を漆畑運営委員長が取りまとめた資料③を基に、次年度以降

のアクションプランならびに令和7年度の事業計画策定に資する議論を行った。  
その結果・・・

・この取りまとめの資料が貴重なインプットになるので、これをもとにして部会の皆さんには次年度の事業に活かして頂きたい。

・協会のベースは場であり、課題の解決の場を作るようにしたい。例えば、人材育成教育研修部会では、「知りたい」「いろいろな情報を得たい」ということが主目的であり、ビジネス・マッチング部会は、人的な交流の場であり、人材開拓推進部会は、人の確保や不足しているICTに関心を持ってくれる人のベースを作っていく場である。

・これらの個社ではできない協会ならではのものがベースになっている訳だが、残念ながらそれが明文化されていない。

・理事の皆さんは是非この資料を読み込んでいただき、総会で積極的に協会の組織について決めて行きたいのでご協力ください。

・この件については、次回の理事会で引き続き議論することになった。

### ③ 部会名称変更について

渡辺部会長から、「人材開拓推進部会」の表記を「人材」から「人財」に変更を希望する提案があった。

・主旨は結構だが、「材」は「材料の材」ではなく「タレント = 才能」を意味することを申し添えたい(理事長)

・学生が「人的資本」という観点で注視していることもあり変更を希望する(渡辺部会長)

・人材育成教育研修部会にも関係する案件なので、花澤部会長にも持ち帰って頂き、次回理事会で再度検討して取りまとめの上、結果を総会で報告することになった。

### (3) 審議事項

・今回、審議事項無し

### (4) 連絡事項

次回理事会(拡大運営委員会):2024年4月23日(火)16:00~17:00

静岡商工会議所401号室(ハイブリッド会議)

\*理事会閉会後に「2023年度第1回会員交流会」を開催

### (5) 閉会

鈴木副理事長のあいさつの後に閉会した。

(6) 議事録署名

議長 久保田 光二 

議事録署名人 松澤 正典 

議事録署名人 松林 一弥 

2024年3月26日

---

Re: 【SIIA 理事会】「議事録」の確認及び署名のお願い

From:松澤正典 <m\_matsuzawa@sbs-infosys.co.jp>

Date:2024/04/02 14:55

【議事録承認】

令和5(2023)年度第11回理事会議事録の記載内容は議事と相違ないものと承認致します。

令和6年 4月 2日

理事氏名:松澤 正典

---

Re: 【SIIA 理事会】「議事録」の確認及び署名のお願い

From:松林 一弥(matsubayashi kazuya.scs) <kmatsubayashi@po.shizuoka-cs.co.jp>

Date:2024/04/02 12:16

【議事録承認】

令和5(2023)年度第11回理事会議事録の記載内容は議事と相違ないものと承認致します。

令和6年 4月 1日

理事氏名:松林 一弥